

電 設 新 聞

発行所
 社団法人 福島電設業協会
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設協会館)
 電話 (0245)33-6226
 編集印刷物 福島タイムズ社
 福島市御山字井戸上64-5

日興の
**中期国債
 ファンド**
 便利で 有利な 好利回り

日興證券

福島支店
 福島市大町4-4 ☎960
 0245-22-7111



天野建設大臣に陳情

国工へ 地元業者の活用

大槻会長らが大臣室で

本協会の大槻清会長ら正副会長は、八月二十一日建設省に天野光晴建設大臣を訪ね、地元業者活用など二項目を陳情するとともに、電設業の課題等について三十分に渡り懇談した。天野大臣は、陳情事項に理解を示すとともに一行にアドバイスをするなど、協会にとって貴重な機会となった。

要望に理解得る

建設省に出向いたのは、大槻清会長、国津政夫、遠藤雄蔵、三浦博忠の三副会長、それに安部茂専務理事の五人。



一の二項目を陳情した。これに対し、天野建設相は「要望内容は分った。国発注における内規もあるが、努力して地元中心に発注してゆきたい。誘致企業が発注する工事についてはできるだけ力添えしたい」と述べた。また、こうした陳情は、全日電工連などの組織を通じて輪を広げてほしいとアドバイスするとともに、大槻会長らを激励した。

陳情の詳しい内容は次のとおり。
 一、お陰様をもちまして当電設業協会も創立以来三十年を経過し企業体質の改善強化、技術の向上を確立し、今日では大手企業と比較しなら遜色のない技術水準、施工能力を有するに至り、県及び市町村におかれましてはこれをお認めいただき従来よりほとんどの工事を、県内業者に発注していただいているところであり、つきましては、次の事項につきまして実現方に特段のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。
 1. 国機関の発注工事に対する地元業者の活用について
 国機関の発注工事については、工事規模にもよりますが、電気設備工事を地元業者が施工可能なもので、大手業者が受注している例が多い現状であります。
 しかしながら、最近における地元業者の技術水準、施工能力の向上は著しいものがあり、大手企業と較べて決して遜色はないものと確信しております。
 大規模工事についても、共同企業体方式の採用により、地元業者の活用を図られるならば、地元業者の地位の向上に役立ち、経営の安定に寄与するものと考えられます。
 以上の見地から、地元業者の活用について、特段のご高配を賜りたくお願い申し上げます。
 2. 本県に進出する企業が発注する工事について
 福島県におかれましては、県内産業基盤の拡大、充実を図るため、優良企業の誘致に積極的に取り組まれ、県内各地に立地される企業が増加しつつあることは、誠に喜ばしいこととあります。
 つきましては、県内各地に立地される、企業の建築工事の施工について、電気設備工事を出来る限り県内地元業者が受注の機会を与えられませう、県及び当該誘致市町村、進出企業へのご助言、ご指導をお願い申し上げます。

県立医大で現場研修

中堅技術者研修終了

ますます高度化、複雑化、システム化する電気設備工事に対応し、技術者の質的向上を目的とする第五回中堅技術者研修会が、さる九月九日から三泊四日の日程で二本松市の県建設技術学院で行われた。

研修には、県内各地から三十九名の技術者が参加し、中堅技術者の心構えやインテリジェントビル、建設現場における災害防止などについて専門の講師から勉強したほか、体力チェックや雪吹幸雄建設技術学院長の講話が行われた。また研修の三日目には、福島市松川町地内に建設が進められている県立医科大学附属病院で現場研修会が行われた。



医大での研修

今回は、医大見学等日程の懇談会を白河市のサンルート都合で、中堅技術者研修会と技術研修会(現場見学)が、抱き合わせて実施され、密度の濃いものとなった。

懇談会には、県南西部の市町村長らをはじめ、国や県の出先事務所長らも出席し、地域における公共事業の進め方などについて県建設連と意見交換を行う。

本協会からは、会長をはじめ、県南西部の役員らも出席する予定。
 当日は、懇談会に先立ち正午から移動役員会を行い、六十二年度県予算編成に対する要望の経過報告が行われ、そのあと午後一時から、建設省建設経済局建設課の渡辺広野建設構造改善対策官が「建設産業ビジョンと建設業をめぐる諸問題について」と題し講演するほか、井上孝参議院議員も、前回到続き出席し講演する。

技術委員会が準備

来年1月に福島市で開催

第2回工事施工体験発表会

会議には、黒田正之技術委員長をはじめ六人の委員全員が出席した。そして同委員会の目玉行事である「工事施工体験発表会」の開催について話し合った。

その結果、来年一月中旬に福島市で開催することとし、発表企業は五社。また発表会参加者は、各社の現場担当者を中心とするものとした。

工事施工体験発表会は、各社の現場代理人の技術者のレベルアップを図ることを目的に昨年企画されたもので、第一回は、さる二月二十一日に県電設協会館で開かれた。

同発表会では、大槻賢弥(大槻電設工業専務)・椎野忠雄(高柳電設工業現場代理人)が、九月十一日午前十時三十分から電設協会館で開かれた。

白河で地域懇談会

井上、渡辺氏が講演

社団法人建設産業団体連合会

建設省に陳情した。これに対し、天野建設相は「要望内容は分った。国発注における内規もあるが、努力して地元中心に発注してゆきたい。誘致企業が発注する工事についてはできるだけ力添えしたい」と述べた。また、こうした陳情は、全日電工連などの組織を通じて輪を広げてほしいとアドバイスするとともに、大槻会長らを激励した。

懇談会には、県南西部の市町村長らをはじめ、国や県の出先事務所長らも出席し、地域における公共事業の進め方などについて県建設連と意見交換を行う。

本協会からは、会長をはじめ、県南西部の役員らも出席する予定。
 当日は、懇談会に先立ち正午から移動役員会を行い、六十二年度県予算編成に対する要望の経過報告が行われ、そのあと午後一時から、建設省建設経済局建設課の渡辺広野建設構造改善対策官が「建設産業ビジョンと建設業をめぐる諸問題について」と題し講演するほか、井上孝参議院議員も、前回到続き出席し講演する。

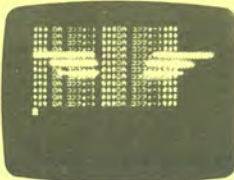
同発表会では、大槻賢弥(大槻電設工業専務)・椎野忠雄(高柳電設工業現場代理人)が、九月十一日午前十時三十分から電設協会館で開かれた。

同発表会では、大槻賢弥(大槻電設工業専務)・椎野忠雄(高柳電設工業現場代理人)が、九月十一日午前十時三十分から電設協会館で開かれた。

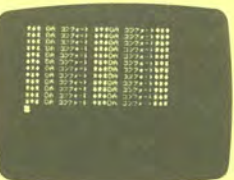
同発表会では、大槻賢弥(大槻電設工業専務)・椎野忠雄(高柳電設工業現場代理人)が、九月十一日午前十時三十分から電設協会館で開かれた。



従来器具のひどい映り込み例



OAコンフォート CLASS-Iの映り込み例



OAコンフォートは画面への映り込みがきれいになるVDT作業用のベース照明です。CLASS-IとCLASS-IIがありますが、いずれも画面の文字や図形がはっきり見えますので、VDT作業をするひとの目の疲れを防ぐには最適の照明です。

●商品のお問い合わせは、(〒963)郡山市字石塚111番地 松下電工・福島電材営業所 ☎0249(44)3331へ。

OAコンフォート(CLASS-I)FA42600SUH 40W蛍光灯2灯 ¥35,000



パナソニック 蛍光灯器具

OAコンフォート

あかりを隠して、データを見せる。



医大での研修参加者達



建設技術学院での講義

技術革新へ高い関心

二つの研修で考察深まる

本協会恒例の中堅技術者研修会と、技術研修会（現場研修）が、九月九日から十日の日程で行われた。最近特に建築工事に伴う電気設備も技術革新が進み、複雑化、高度化、システム化してきていることから、各社の現場代理人ら技術者の関心も高まっており、熱を帯びた研修会となった。また完成が近づく県立医大附属病院での研修は、県の担当官の案内で、機械室や防災システム等を見学した。

中堅技術者研修会 最新のHA、IB学ぶ

九月九日から三泊四日の日程で行われた第五回中堅技術者研修会には、県内各地から三十九名が参加した。

受講者は、午後一時に会場となった二本松市の県建設技術学院に集合、オリエンテーションを受けたあと、開講式に臨んだ。

式ではまず受講者が紹介されたあと、大槻清会長が挨拶、「優秀な技術を身につけて、引き続き一日目の講義に入り、まず本協会の黒田正之技術委員長が「時代に対応する」と共に責任感を持ち自ら行動できるよう、研修を通して自分の長所を伸ばしてほしい」と述べた。続いて遠藤雄蔵副会長長が激励の言葉を贈った。これに対して受講生を代表して先崎忠雄さんが「有意義な研修にしたいと宣誓し式を終えた。

二日目は、松下電工より講師を招き、HA（ホームオートメーション）やインテリジエントビルについて講義が行われた。まず内田信本社研修センター主幹講師が、セキュリティ+コミュニケーションを約束するHAシステムと題して、ホームコントロールのモデルについて説明した。次に、テーマをIB（インテリジエントビル）に移し、まず児玉浄IBS開発センター電気技術主幹が、大阪東区のツイン21や東京港区のアイクルス等のIBを例に、IBの概念と具体例を説明した。続いて山田和雄電材事業部長に修了証書が手渡された。

最終日は、福島労働基準監督署の宍戸章一次長が、建設現場における災害防止について、また県土木部営繕課の渡辺昭夫課長補佐が、組織と管理についての講義を行い、全日程を終了した。

その後終了式が行われ、大槻会長から、参加者一人一人に修了証書が手渡された。

手術室、エネルギーセンター等で、同病院で採用されている防災システムや自家発電設備概要について説明を受けた。三班に分かれて現場に入った。

ロアタクト営業推進担当主査と岩尾英治東北エンジニアリング技師が、IBの電気設備について詳しい講義を行った。三日目の十一日は、県土木部営繕課の斎藤隆夫主任建築技師が「建築設備工事設計管理の概要及び施工管理について」と題して講義が行われ大山和丸県立福島中央高等学校教諭による体力チェックが行われ、三十九名の受講生は汗を流した。午後は、県立医科大学附属病院建設電気設備工事を見学した。

80名が医大で研修

九月十一日は、午後二時から三時間半に渡り、福島市松川地内で建設が進められている県立医科大学附属病院で、技術研修会が行われた。

この研修には、建設技術学院で行われた中堅技術者研修会の参加者三十九名をはじめ、各支部から技術委員らが参加し、合計八十名が県立医大に集合した。

まず、現場事務所の会議室で、県医大整備準備室の高橋隆男専門電気技師から、県立医大の移転整備計画や、附属病院本館の施設概要について説明を受けた。三班に分かれて現場に入った。



第5回中堅技術者研修講師



3泊4日を終えた研修生

愛知電機製作所

◇変圧器の総合メーカー

株式会社 愛知電機製作所

大垣電機製作所

◇高圧スイッチの専門メーカー

株式会社 大垣電機製作所

愛知電機商事(株)

◇粉体混合機、温水ボイラー

022-221-5576

東芝一般換気扇

セレクトファン2機種

●業界初のワンタッチ着脱方式

VFH-20AN (20cm)
¥11,100◎
(埋込寸法25cm角)

VFH-25AN (25cm)
¥12,600◎
(埋込寸法30cm角)

●低騒音
●大幅な省電力化実現
●白を基調にした薄形デザイン

スポットライトからシステム調光まで

MARUMO ELECTRIC CO., LTD.

丸茂電機株式会社

本社・営業部 〒101 東京都千代田区神田須田町1-24 TEL (03)252-0321
大阪出張所 〒530 大阪市北区野崎町9-6 東梅田ビル TEL (06)312-1913-1922
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区栄4-1-1(中目ビル) TEL (052)263-7425(代)
福岡出張所 〒810 福岡市中央区大名1-14-45(福岡灘池ビル) TEL (092)741-4762(代)



県の担当官より説明を聞く(医大現場)

優れた防災設備を誇る附属病院

今回技術研修会が行われた県立医科大学附属病院は、建築面積が三、八二〇平方メートル、延床面積は五、六一六平方メートル、造成切土土盤と将来計画等考慮して敷地の北西側に配置、主駐車場を建築物の南東側に配置している。

棟は、高層棟、北側低層棟、南側低層棟、高エネルギー放射線治療棟に分かれ、このうち高層棟は、鉄骨鉄筋コンクリート造地上十階、地下一階塔屋一階で、軒高はGLプラス四五・七メートル、四棟からなる本館の病床数は八三〇床である。

同施設では、最近の防災計画に力が入れられており、患者の安全性を高めるため、防火区画・防煙区画・安全区画等を計画的に設定するとともに、各種機器や内装等の不燃化を図り、火災の延焼を防ぐとともに安全な避難経路を確保することが第一に考えられた。

中堅技術者研修会と技術研修会を振り返って

受講者の感想

共同生活に喜び



国分保夫

私が第五回中堅技術者研修会に参加して思ったことは、まず、規則正しい生活に始って、初めて出合った研修生たちが、三泊四日という短かい期間であるのに三日目の夜「夕べの集い」が終るころには、もうみんなが打ち解け合っているではありませんか。私もその一人でしたが、やはり、規則正しい生活の中で皆んなが一つ屋根の下で、また一つ一つの行動を共にして心が一つになったのだと思えます。私達は、この人生の、この小さな三泊四日の出会いではありましたが、この四日間は、通常では、一ヶ月にでも二ヶ月にでも思えてなりません。

新技術をうまく利用



小泉達也

研修の内容については、セキュリティ・コミュニケーション・インテリジェントビルの電気設備等、電気設備に関しては、最新の設備内容をプログラムしていただきました。私達中堅技術者は、新しい技術に目を向け、理解して、時代の流れに遅れを取らぬようこの研修会研修生として学んだ心算、希望、健康、勇気、正確さ、敏しよさ、徹底さなどを胸に、中堅技術者たる立場を十分に發揮して行きたいと思えます。最後に、第五回中堅技術者研修会に出合った研修生の皆様とは又別の機会、どこかの現場等で苦労話をしてみたいと思います。ただし朝の座禅については、びっくり言っていました。はつきり言うこと一番の時間でもあったし、一番心を落ちつけ

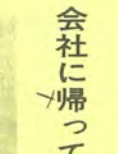
受講者39名に会長より修了証書の授与



会長より修了証書の授与

十分維持できるような非常用予備電源システムの信頼性向上に留意し計画された。本協会が本年行った第一回施工体発表会でも、椎野忠雄氏が、この近代防災システムについての報告を行っていた。また停電時にも防災機能が

会社に帰って報告



阿曾高美

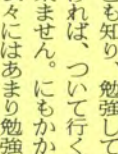
特に今回は、二回目のH A及びI Bについてが柱となった。確かにこれから未来にかけての内容であり、それについての技術を確実に学んで行かないと生き残れないのは事実であります。が、しかしその反面現在の状況を考えるとこの技術を簡単に取り入れることが出来ない現実がある。それはコスト面での問題であり、現在、原価管理が重要視されている中でこの問題は非常に大きな問題です。しかし私達はこの新技術をうまく利用しユーザーのニーズに応えることを考え

貴重な学習機会

電気工事を職として早五年五月、会社の中堅としてこの期待も大きくなっているのがわかる。その期待に添えるよう、自分自身ももっと勉強し電気の仕事だけでなく、人間として男として、皆に認めてもらえる様にならないといけない。最後に、私達にいろいろと教えて下さった下された会社の社長を始め、講師の皆様はじめ、技術学院の教官の皆様、食事やお世話を下さった皆様から心から厚くお礼を申し上げます。

この研修会に参加出来、集団生活に対しては九年三月月の自衛隊生活を送りましたので、何の抵抗も感じませんが、いざ講習となりませんが、知らない事の多さにびっくりしたり、人生訓を教わったりで大変我々の為になりました。今後とも、この様な研修会を数多く催され、また参加出来る事を楽しみにしております。最後に、私達にいろいろと教えて下さった下された会社の社長を始め、講師の皆様はじめ、技術学院の教官の皆様、食事やお世話を下さった皆様から心から厚くお礼を申し上げます。

河井電機工業株



長岡裕治

さて、この研修会の目的は、電気設備の益々高度化・複雑化・システム化に際して、技術者の質的向上の心身の鍛錬を主眼としております。現代の建築産業は、中堅技術者の心構えもさる事ながら、新しい用語やそのシステムを少しなりとも知り、勉強していかねければ、ついて行く事は出来ません。にもかかわらず我々にはあまり勉強する機会が少ない様に感じられます。

三菱照明器具・換気扇

三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社
福島営業所 〒960 福島市御山字田中58
TEL (0245) 34-7121

TAKAOKA
VT-700 薄形キュービクル
VCB 3段積奥行 700mm

■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備

コンピュータシステムのニーズに応える
高岳製作所

福島営業所 TEL0249(33)7709
〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

電線・ケーブル
大日本電線株式会社
日崎電線株式会社
矢野電線株式会社
東品川電線株式会社
三品電線株式会社
豊国佐々木電線株式会社

丸吉電機株式会社
取締役社長 吉田 悠

仙台支店 〒983 仙台市御町3-5-6
TEL (022) 284-3035~8
本社 〒105 東京都港区芝3-24-12
TEL (03) 453-5331

時代が、熱い注目。HIDライティング。

道路、スポーツ、工場はもとより、ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。とくに、アイ マルチハイエースは演色性に優れ、文化・商業施設に幅広く利用されています。

- アイ マルチハイエース ●アイ スペシャルクス
- アイ クリーンエース ●アイ サンルクスエース

光の総合メーカー
EYE 岩崎電気
本社 / 〒105 東京都港区芝3-12-4
TEL (03) 452-5351(大代)
郡山営業所 / 〒963 郡山市業棟1-21-17
TEL (0249) 335308(大代)

TERASAKI

ブレーカのテラサキです。

ノーマルブレーカ

漏電遮断器

気中遮断器

寺崎電気産業株式会社
本社 / 大阪市阿倍野区阪南町7丁目2番10号 TEL (06) 692-1131(大代)
東北機器出張所 / 宮城県仙台市萩野町2丁目24番9号 TEL (022) 283-0501

映像音響機器の総合システム設計・工事 保守

松下電器産業株 東北特機営業所 (022) 223-4111
福島ナショナル通信特機株 本社 (0249) 23-1710
福島(営) (0245) 35-6186
いわき(営) (0246) 24-1821
会津(S S) (0242) 23-1919

電気工事実態調査まとまる

規模による格差明確 全日電工連が全国で実施

全日電工連(米沢外秋会長)は、結果報告によると、登録は今年一月から三月にかけて実施した「電気工事実態調査」をまとめた。

この調査は全日電工連組合員の現状を把握するため行われ、全国から二万六千余の回答が寄せられた。調査内容は組織形態、前年度の売上上げ、営業工事種目・工事種目別売上比率など十項目で、中小電気工事業者が占めている実態を反映したデータが現われ、

大規模な企業になればなるほど、多種の工事種目を持つていて、登録の比率が高くなる。下請は、建設業から六割以上を占めている。

従業員等の構成人数は、個人企業の場合平均で二・六人(事業主も含む)。法人企業(受注先)は、規模の大小にかかわらず、民間からの量が圧倒的に多い。そして元請、下請の状況は、ある一定規模以上の企業の場合、公共工事について元請の比率が高いが、それでも四〇%を超えていない。民間の場合は、規模の小さい事業所は元請の比率が高くなる。下請は、建設業から六割以上を占めている。

従業員等の構成人数は、個人企業の場合平均で二・六人(事業主も含む)。法人企業(受注先)は、規模の大小にかかわらず、民間からの量が圧倒的に多い。そして元請、下請の状況は、ある一定規模以上の企業の場合、公共工事について元請の比率が高いが、それでも四〇%を超えていない。民間の場合は、規模の小さい事業所は元請の比率が高くなる。下請は、建設業から六割以上を占めている。

東北電力福島支店と懇談 引込線委託工事で要望

東北電力福島支店(支店長 櫻井俊平)は、十月一日午後一時から東北電力福島支店会議室で同支店幹部との懇談会を開いた。

この懇談会には、東北電力側から櫻井俊平常務取締役支店長ら幹部六名、工組から中島理事、池添祥彬相談役ら役員九名が出席した。

あいさつに続いて懇談に入り、櫻井支店長は「引込線委託工事等の改善要望」に記された十五項目について順を追って説明し、話し合いを進めた。

そして工組として引込線委託工事について、登録更新は二年に延長、また引込線工事指定業者は、支店管内単位とし、県内共通で施工できるようにしてほしい。また一般事項について、一般営業所や出張所の受付時間が一定でない



支店長を前にあいつつする工組役員

ため、支店管内各所の時間差を統一化、電気工事価格を(特に引込線工事)であるより、企業経営の維持できる価格に要望した。

懇談会は、予定を三十分延長し行われ、工組が提出した要望事項については、支店と本店との協議が必要な項目もあるため、後日文書で回答することとなった。

出席者は次の通り。(敬称略)

(東北電力福島支店)
 △常務取締役支店長 櫻井俊平
 △総務部長 杉山真一
 △経理・資材担当課長 熊谷仁志
 △営業担当課長 中澤義雄
 △送配電部長 齋藤幸司
 △配電担当課長 大川征四郎

(県電気工事工業組合)
 △相談役 池添祥彬
 △理事長 中島啓三
 △副理事長 (福島地区協理) 榎野正雄
 △副理事長 (白河地区) 石川重一
 △副理事長 (相模地区) 友部嘉夫
 △副理事長 (相模地区) 友部嘉夫
 △副理事長 (相模地区) 友部嘉夫
 △副理事長 (相模地区) 友部嘉夫

11日に福島市で正副会長支部長会議
 本協会は、十一日に福島市

大臣特定は11社 本県分の調査結果

本県の電気工事実態調査の結果も、同様の結果が出ています。

調査は、県電気工事工業組合の会員、個人三三三、法人二七七について行われた。このうち登録等の種類では、電気工事の登録が二五四、知事届出二九〇となっており、大臣及び局長届出は、合わせて八となっており、一方建設業許可では、知事一般が最も多く二八〇、次いで知事特定一五、大臣一般一四、大臣特定一の一の順。こうしたことから総売上高(五十九年度)も、個人が五五%、百人以上が四四%となっている。

調査は、県電気工事工業組合の会員、個人三三三、法人二七七について行われた。このうち登録等の種類では、電気工事の登録が二五四、知事届出二九〇となっており、大臣及び局長届出は、合わせて八となっており、一方建設業許可では、知事一般が最も多く二八〇、次いで知事特定一五、大臣一般一四、大臣特定一の一の順。こうしたことから総売上高(五十九年度)も、個人が五五%、百人以上が四四%となっている。

項目	件数
組織形態	
記入人数	618
個人	337
法人	277
資本金	
記入人数	277
100万円未満	16
300万円未満	86
500万円未満	56
1000万円未満	69
2000万円未満	27
3000万円未満	6
5000万円未満	2
1億円未満	6
1億円以上	3
登録等の種類	
記入人数	618
電気工事業	254
建設業許可	364
電気工事業	
届出・大臣	6
届出・局長	2
届出・知事	290
大臣・特定	11
大臣・一般	14
知事・特定	15
知事・一般	280
売上高(59年度)	
記入人数	618
500万円未満	88
1000万円未満	115
3000万円未満	161
5000万円未満	78
1億円未満	69
5億円未満	80
5億円以上	19
営業目	
記入人数	618
送配電線工事	57
電力会社引込線委託工事	338
構内配線工事	537
防災工事	170
通信工事	59
ネオン工事	8
空調設備工事	50
管工事	35
機器販売修理	183
その他の工事	98
営業目別比率	
送配電線工事	9.2%
電力会社引込線委託工事	54.5%
構内配線工事	87.2%
防災工事	4.5%
通信工事	1.3%
ネオン工事	0.1%
空調設備工事	0.8%
管工事	1.2%
機器販売修理	29.6%
その他の工事	16.1%
受注先	
元請	42.3%
下請	57.7%
元請	
官公庁	11.4%
民間	88.6%
同業	23.0%
建設業	64.8%
その他	12.3%

全国電波障害一掃運動

昭和61年10月1日～31日

届いていますか
きれいな電波

福島県電波障害防止協議会

事務局 ☎960 福島市北五老内1-5
NHK 福島放送局内 ☎(0245)35-1191

政経文化パーティーに参加 建設相に陳情・県建産連

勢ぞろいした代議士

自民党福島県連主催の政経文化パーティーが、九月六日郡山市熱海町の警備グラウンドホテルで盛大に行われた。

パーティーには、竹登幹事長、伊東正義政調会長をはじめ、閣僚から天野光晴建設相、唐沢俊二郵政相、稲村利幸環境庁長官、斎藤十郎厚相らが出席、また本県関係では松平知事、菅家忠男県建設業団体連合会長、山田英二県商工会議所連合会長ら政財界の代表三千人が参集した。

同日は、パーティーに先立ち午前十一時半より各関係者と共に陳情が行われた。そして県建産連は、天野建設相に対し「国の公共事業予算が数年にも及ぶゼロ、又はマイナスの影響を受け、また県、市町村等の財政事情の悪化により特に中小業者向けの工事が減少し、加えて受注競争の激化もあって各業種とも苦境に喘いでいる」と現状を説明した。

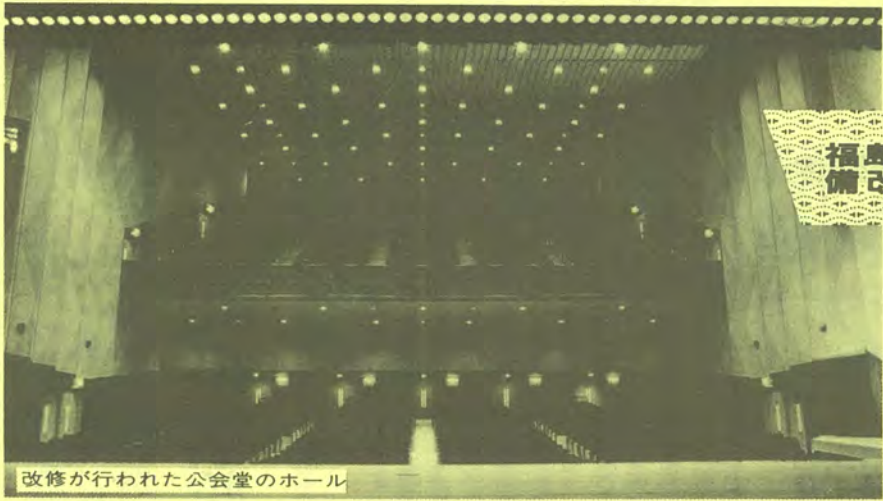
そして①六十二年度予算の公共事業費大幅拡大②地方財政健全化のための所要施策の実施③本年度下期補正予算における公共事業費の確保拡大④住宅建設促進のための税制の見直し、並びに開発行為にかかわる諸規制の緩和⑤地場産業育成のための発注機会拡大⑥台風十号(温帯低気圧)による災害復旧工事の速やかな発注を陳情した。

これに対し、天野建設相は「全力を尽くして実現に努力する」と答えた。

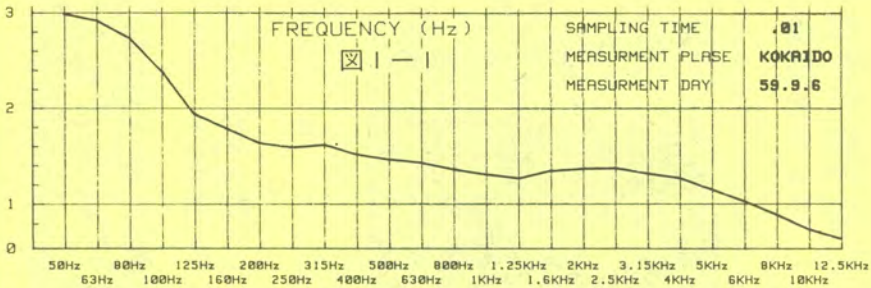
第1回工事施工体験発表会より

②

福島市公会堂電気設備改修工事に伴う音響測定について



改修が行われた公会堂のホール



残響時間とはホール等の響きの長短を表す特性で、周波数500Hz、単位は秒で表わ

ります。残響時間とはホール等の響きの長短を表す特性で、周波数500Hz、単位は秒で表わ

図一は今回実測した測定結果を示しています。図一が、公会堂の実測結果です。なお図一三は残響時間を全周波数において視覚的に見る事ができる三次元シミュレーションです。これは今回当社で開発した新しい方法で、各方面で注目されており

図一を参照して下さい。福島市公会堂は残響時間一・五秒(500Hz)。多目的ホールには適していると思いま

私達が現場で実際に体験し、暗黒模索しながら、全員の協力で無事完成した事柄を発表できます事は、誠に光栄に存

じます。例えばウィーンのムジークフェラインザール(世界で一番響きが良いといわれている)では、二・一秒というように表わされており、これは何を基準として響きの長短を表わしているか。それは、ホール内に音を充滿させ、音源を停止し、音圧が六〇デシベル減衰(一〇〇万分の一)するまでの時間を基準としている。そして各周波数(三分の一オクターブ)ごとに測定します。

注目される三次元シミュレーション

私達が現場で実際に体験し、暗黒模索しながら、全員の協力で無事完成した事柄を発表できます事は、誠に光栄に存

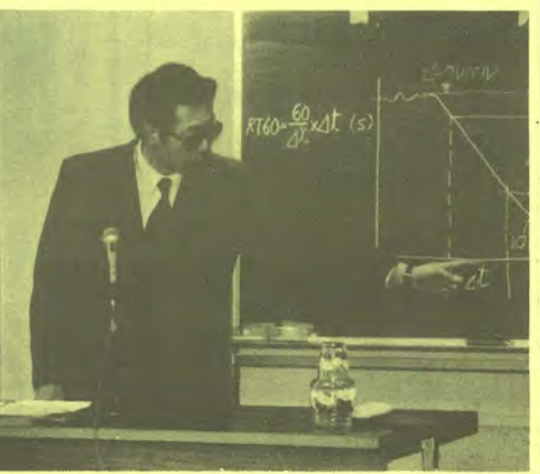


今回福島市公会堂のホール音響測定を実施するに当り、山下設計、NHK技術研究所、東京大学石井研究室から各種資料をいただき、手さぐりでやってきました。

今回福島市公会堂のホール音響測定を実施するに当り、山下設計、NHK技術研究所、東京大学石井研究室から各種資料をいただき、手さぐりでやってきました。

今回福島市公会堂のホール音響測定を実施するに当り、山下設計、NHK技術研究所、東京大学石井研究室から各種資料をいただき、手さぐりでやってきました。

図一三、図四一を参照して下さい。前者は公会堂、後者は音楽堂です。ホールの室内音響特性の違いが一目でわかると思います。これが三次元シミュレーションの特徴です。

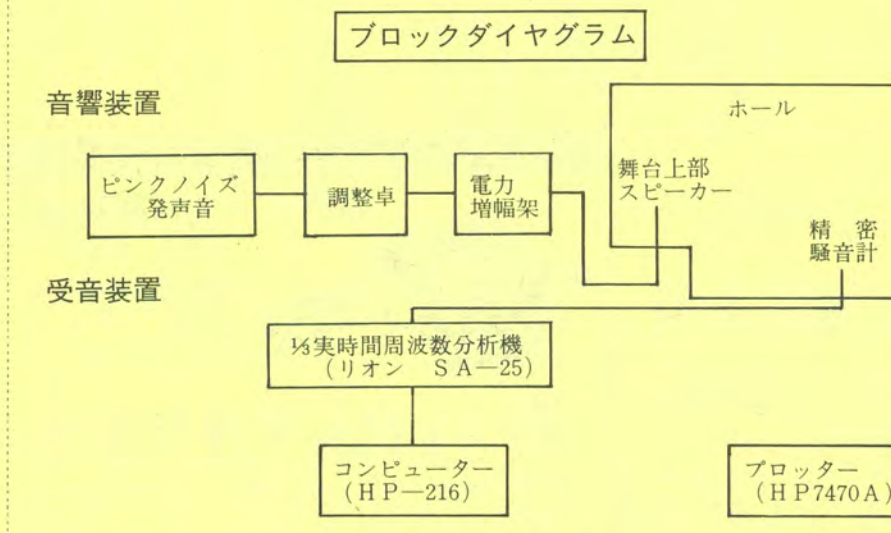


大槻電設工業(株)専務 大槻賢弥

- (1) 受変電設備、既設電気室改造、調光用キュービクル新設
(2) 電灯設備、客席六十六席、一、二階ロビー九〇台、控室二〇台、楽屋十九台、会議室四台、その他二〇台
(3) 拡声設備、スピーカー十五ヶ所改修(全搬)
(4) 火災報知設備、感知器四ヶ所改修(全搬)
(5) 舞台照明設備、調光操作卓、電子クロスバー、舞台袖操作卓、ワイヤレス操作卓、フラットライト二本、ホルリゾントライト五本、ポーターライト二本、サスペンションライト三本、スポットライト三本、シーリングスポットライト一本、フロアコンソルト一〇カ所
(6) 舞台音響設備、プロセアムスピーカー三基(アルティマ製品)、三点つりマイク装置一式(AKG製品)、電力増幅器二〇台、二〇〇ワイコライザー、デバイダー(同上組込)
(7) 舞台つり物機構設備 完

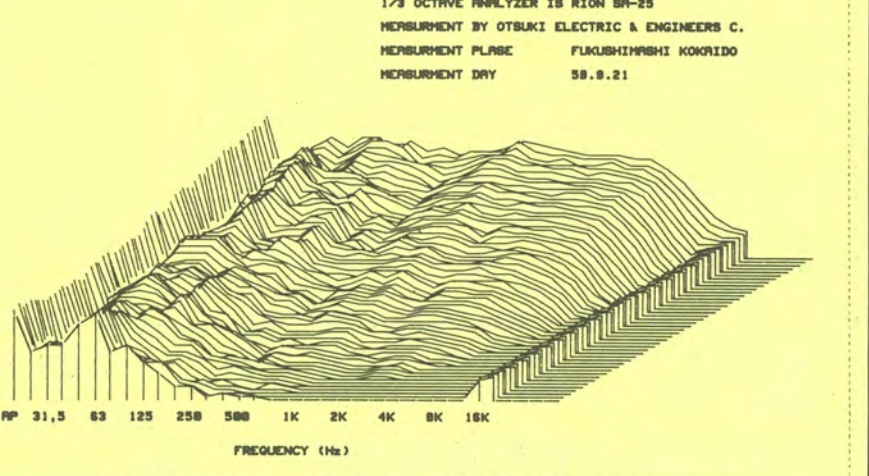
図3-1 残響時間周波数測定

ホールやスタジオ等の部屋の響きの長短を表す特性で、室内に音を充滿し音源を停止した後、室内の音の強さが、定常状態の100分の1になる(定常状態より60dB音圧が下がる事)までの時間を、周波数別に測定したものであり、単位は秒で表す。

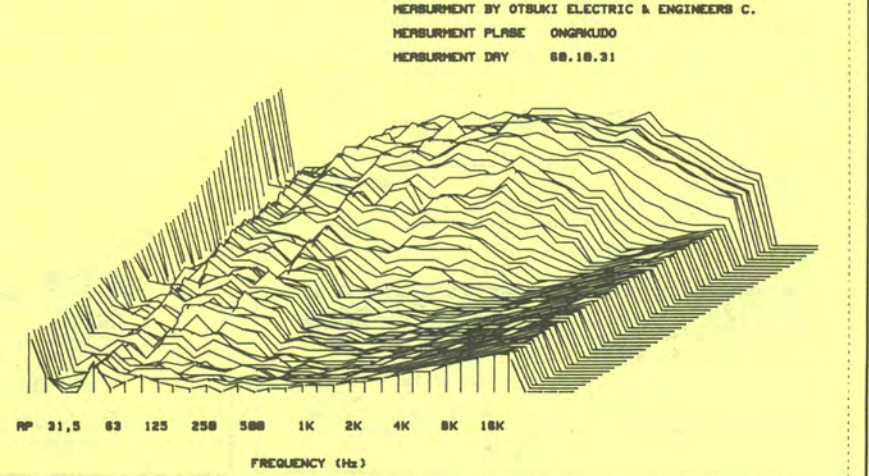


精密測定機一覧表
Table with 4 columns: 測定機器名, 製造社名, 型式, 規格.
Rows include: 1/3実時間周波数分析機 (B&K 1405), 精密騒音計 (リオン SA-25), コンピューター (リオン SA-60), プロッター (HP HP216), ピンクノイズ発生機 (HP HP7470A).

3D-SIMULATION 図1-3



3D-SIMULATION 図4-1



分離発注など5項目

(社)県建産連が県議会へ陳情

【社建産連側から要望説明を受けた。】

（社）県建設産業団体連合会は九月十九日に県議会各党並びに県首脳部に対し、来年度県予算編成への要望を提出した。当日は、県建産連の代表者として、大槻清副会長ら二十名が集まり、建設業界を取り巻く環境を説明、さらに来年度県予算における公共事業費の確保等を陳情した。午後一時半から行われた自民党に対する要望では、柳沼秀雄建設常任委員長ら六名が出席し、



自民党県連への要望説明

受注機会の確保、県内業者の育成、市町村に対する指導等が主な内容とな

そのほか、市町村が発注する建設工事についても、地元業者が施工可能なものまで大手県外業者に発注されている例が見受けられることから、県内業者活用に向けた指導や設備工事等についても、県に準じ分離発注が行われるよう指導を申し入れた。

国費増額を要望

公共住宅建設

県地域住宅産業協

（社）県建設産業団体連合会などが加入する県地域住宅産業

協議会（菅家忠男会長）は、建設の促進を強く求めた。協議会（菅家忠男会長）は、九月十六日東京し、建設省、大蔵省、本県選出国会議員らに対し補正予算における公営住宅建設事業の国費増加を要望した。

この陳情には、同協議会の構成団体に県住宅課が同行し本協会からは安部茂専務理事が参加した。一行は、内閣が大が叫ばれる今日、住宅建設は、最も投資効果、波及効果が大きいことから、公営住宅

編集後記

▼さる八月二十一日、正副会長らが天野建設大臣に面接し、県内業者育成等について陳情した。なせ、大臣室を訪問することなど一生に一度あるかないかというところ。秘書官室で用件を申し上げると他の陳情客を差し置き、すぐ大臣室に案内される。大臣もニコニコ顔で迎えてくれる。会長より陳情の内容を説明するとひとつひとつ誠意をもって対応され、またアドバイスもされるなど出席者は大感激。お茶のサービスや記念写真なども気軽に迎えてくれるなどさすが「オラが大臣」。雑談を交しながら三十分もおしゃべりし退室したところ、控室や廊下まで大勢の陳情客がひしめいており一同恐縮して退席した次第である。

▼恒例となった第五回中堅技術者研修会は、九月に入るとはいえ猛暑の中での四日間、集団生活を共にしながら講義や心身の鍛練と、通常の生活とは全く違った生活であったが、よく頑張った。受講生の皆さん、ご苦労さんでした。特に県立医科大学建設現場での実地研修は、安全管理や施工管理面で学ぶところが多し、大いに参考になったこと。この研修を契機に、企業幹部としてみたいに活躍されんことを望みます。

▼「電設新聞」も今回で七号を発刊することができました。昨今の頃は、広報委員会で新聞の名称や企画、編集発行回数（七回）紙質、はては紙の色までケンケンガクガクの議論を交し、福島タイムズ社のご尽力により十二月に創刊号を発刊し、以来予定どおり、七号まで発行することができました。

内容についても、まだまだ満足すべきものに至りませんが、これからも皆さんの協力をいただき、楽しんで読んでいただける新聞づくりに努力してまいりたいと思います。

(安)



電協チーム堂々の優勝

福島タイムズ親善野球大会

福島タイムズ主催の第六回福島県建設関係機関団体親善野球大会で本協会チームが、堂々三度目の優勝を果たした。

この大会は、九月二十三日福島市の松川野球場で開催されたもので、官庁側から県土木部（二チーム）、農地林務部（二チーム）、建設省福島出先、また業界から（社）県建設協会、（社）県空調衛生工業事業協会、（社）県管工事協同組合連合会、（社）県測量設計業協会、それに本協会の合わせて九チームが



応援に集まった会員

参加した。本協会チームは、一回戦で強豪県土木部本庁チームと対戦し、二回裏高橋武主将の二点タイムリリー等で三対一で土木部本庁を破った。準決勝では、土木部出先チームと対決、打線に火が

ついた本協会チームは毎回得点を重ね、九対三で土木部出先に圧勝した。決勝は、（社）県空衛協・県管連チームとぶつかり、設備同志の戦いとなった。試合は、本協会チームが三回の裏ノーアウト満塁から八巻正光選手がセンター前ヒットで一点を先取、続く加藤選手が二塁打などで一挙に六点をあげ、見事三度目の優勝を決めた。

また同大会では、大槻清会長と福島支部の会員多数が勢の入った応援を行い、こちらの方面でも他チームの追従を許さず、選手と応援団の一体となったガンバリがこの快挙を生み出した。

協会のうごき



- 8月
- 2日 (社)県建産連事務局長会議（専務理事）建設センター
- 6日 昭和61年度県優良工事表彰式（会長）杉妻会館
- 8日 昭和61年度中間監査、電協会館
- 11日 水害見舞（郡山市）会長
- 13日 天野光晴建設大臣就任を祝う会（福島競馬場）会長ほか
- 21日 建設大臣陳情（建設省）正副会長、専務理事
- 9月
- 6日 (社)県建産連として建設大臣陳情（会長）郡山市
- 同 「伸びゆく福島を語る政経文化パーティー」（会長ほか多数）郡山市
- 8日 (社)県建産連事務局長会議（専務理事）建設センター
- 9日～12日 第5回中堅技術者研修会（39名受講）二本松市・県建設技術学院
- 11日 第2回技術委員会、電協会館
- 同 昭和61年度現場研修会（80名参加）県立医科大学附属病院建設現場
- 16日 昭和62年度県地域住宅産業協議会政府予算対策陳情（専務理事）建設・大蔵省、県選出国會議員
- 19日 昭和62年度県予算編成に関する（社）県建産連としての要望を県議会各党並びに県首脳部に提出（会長・専務理事）県庁
- 23日 福島タイムズ社主催第6回親善野球大会（福島支部参加）松川野球場
- 30日 県電波障害防止協議会幹事会（専務理事）NHK福島放送局

高低圧配電盤・自動盤・監視盤・計装盤
分電盤・コントロールセンター・その他

株式会社 山形電機製作所
福島営業所
所長 高橋 実

〒960-11 福島市大森字宮ノ前55の14
TEL(0245)46-1321・FAX(0245)46-1322
本社 山形市大字十字基窪1318-5 TEL(0236)86-4316

営業所/山形・秋田・盛岡・仙台・福島・宇都宮・東京

受変電設備の総合メーカー

- MDR1C計測システム
- DW式監視制御システム
- 屋内外閉鎖型配電盤
- コントロールセンター
- 各種自動制御盤
- 計装盤

株式会社 宮城電機製作所

本社 工場 〒980-01 宮城県宮城郡利府町飯土井字長者前51 ☎022(356)5111(代)
〒980 仙台市双葉ヶ丘一丁目45番8号 ☎022(234)3311(代)
東北営業所 〒170 東京都豊島区南大塚二丁目2番5号 ☎03(947)6581(代)
東京営業所 〒960-01 福島市北矢野目字成田小屋12 (東開商事ビル3階) ☎0245(53)6651
福島出張所

いわき営業所 〒970 いわき市市上荒川字安草48 (山崎ビル2階) ☎0246(28)1491

スリムなステンレスケース。メンテナンスフリー

高圧ガス負荷開閉器
7200V 200A

自動式(瞬時励磁形)
GSN-A形
手動式
GST-A形

株式会社 戸上電機製作所
本社・工場 〒840 佐賀市大財北町1-1 ☎0952(24)4111 FAX0952-26-4594

仙台営業所 〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル ☎022(261)2261 FAX0222-61-2263

配電盤専門メーカー
Furukawa

配電盤・制御盤・分電盤
FMAC監視制御システム・FMAC計測システム
FMAC-μマイクログコンピュータ・FMAC-MSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御電器・データログ・ロードチェッカ
板金から組立て一貫作業の

古川電気工業株式会社
代表取締役社長 茂泉 嘉佐

本社 仙台市扇町2丁目1-10 TEL(022)236-3327(代)983
工場 仙台市扇町2丁目1-10 TEL(022)236-6317(代)983
支店営業所 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌
郡山営業所 福島県郡山市並木4丁目5-2 TEL(0249)34-0859(代)963

所長 松田 貴充

エネルギーとエレクトロニクスの

FUJIELECTRIC

富士電機

富士電機株式会社 東北支社
〒980 仙台市一番町一丁目2番25号 (仙台NSビル) ☎(022)225-5351

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。

(製造品目)
高低圧屋内外キュービクル、各種分電盤
制御盤、操作盤、計装盤、設計製作

株式会社 三陽電機製作所
いわき市鹿島町久保字飯栗田8番地
TEL(0246)58-3801(代)